



『定期総会を終えて』

社友会広島支部長 吉久 清春

平成19年度の支部定期総会は5月25日、皆様のご協力を得て無事終えることが出来ました。

前日までの晴天と打って変わって当日は朝から雨、しかし遠くは山陰の片桐氏、福山から真弓氏などが早朝より駆けつけていただき、総会への関心の高さを感じました。

会員も5月末で二百五十二名となり大きな組織になってきました。

会員の皆様の健康管理が行き届きこの一年、不幸な報告も無く平穏な日々をすごされ、健康であると言う事は本当に素晴らしい良い事だと実感しています。

今年には長年、社友会の役員を務めて頂いた相馬代表幹事(7年間)を筆頭に中野副支部長(4年間)、車角広報/ホームページ担当幹事(7年5ヶ月)、谷水企画担当幹事(2年間)の4名の役員の交代を行いました。皆様には長期に亘る役員を務めて頂き有難うございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。

また、新役員には山本(孝)副支部長、稲葉会計担当幹事、中西広報担当幹事、田井企画担当幹事、岡田ホームペー

シャープ社友会
広島支部会報
ひびき第43号

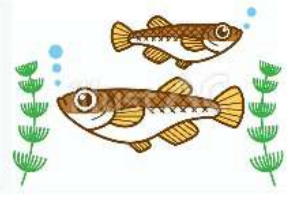
主要記事

1面 春夏秋冬
2面 平成19年定期総会報告
3面 役員会だより
4面 今井 省吾さん 県美展入選
5-9面 HOW DO YOU DO

10-11面 「喧騒と静謐が同居 不思議な国
「エジプト」へ 車角 裕規さん
社友短信
新入会員のご紹介・編集後記

ジ担当幹事をお願いすることになりました。益々多様化する情報社会の中で、皆様に的確なサービスが出来るよう役員一同努めてまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い致します。来年は支部結成15周年にあたり、何か記念行事を行いたいと思っています。皆様からこれに関するご提案をお願いします。組織が大きくなるに従い、縦横の連携が難しくなります。地方の会員にも充分サービスが行き届く様推進して参ります。今年から社友会本部も規約の見直しを行い大筋は本部で、詳細は各支部で地域にあった規約になるよう細則を作り運営することにします。広島支部も今年見直しを行います。

なりたいと願っています。また、予定表に記入していても忘れる歳になったのかなあと思いますが日々暮している今日この頃であります。



ボケ防止のために、心を癒してくれる小さなペットを飼っています。環境を整えば寒い冬でも水の下で越冬する類もしい、かわいメダカをご紹介します。メダカとの出会いは4年前に九州に旅行した道の駅に、餌付きでケースに入っているとところを見つけ、そのかわいらしさに一目惚れして購入しました。メダカの種類には黒メダカ、白メダカ、青メダカ、だるまメダカ等色々な種類があるようですが、私が飼っているのは黒メダカと白メダカです。水槽の底に土(田土か蓮の植え付け用土が良い)を入れることで長生きします。メダカは水の綺麗な所を好みます。水換えは濁ってくるで行いますが一シーズン一回程度でOKです。

真冬の凍つく日にそうっと鉢の中を覗いて見ると、寒さに耐える為身動きもせずじつとうずくまり、体力の消耗をしないように鉢底に張り付いています。水面が凍っても、冬を乗り切ろうとしているすばらしい小さな生き物の生命力と彼らの生活の知恵に感動を覚えます。

やがて春が来て氷が解け、日が差すようになると、徐々に動き出すところなど、自然の摂理を身に付けた小さなメダカです。

平成19年度広島支部定期総会開催

シャープ社友会 第14回広島支部定期総会、及び第13回紅葉会定期総会が5月25日(金) 11時よりラポール広島 大ホールにて開催されました。ご来賓は通信システム事業本部 樋口総務部長殿、千田副参事殿。定期総会は相馬代表幹事の司会(議長兼任)で報告及び審議が進められ、議案書(案)通り承認されました。

続く紅葉会との合同懇親会は細井幹事の司会で進められました。久しぶりの再会に会話が弾み、また挨拶に立った会員には大きな拍手がございました。会員によるマジックショーなどもあり、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。



相馬代表幹事



シャープ社友会広島支部 第14回定期総会&懇親会
平成19年5月25日 於:ラポール広島

◇ご来賓挨拶 (概要) 樋口総務部長殿



日頃の会社へのご支援ご尽力に感謝を申し上げます。広島事業所は無線事業部として発足して40年。1967年はじめての地方工場として設立、今日に至りますが、この様な発展を遂げる事は予想出来ませんでした。

当初はラジオ専門工場としてスタートするも、なかなか業績が上がらず、1987年オーディオ事業部が出来ましたが、円高で生産を海外に移すなど、皆さんが一番ご苦労された事と思います。その後は、電話の市場解放、コードレス、PHSの開発などで、少しずつ業績も良くなって参りました。

今日では間もなく年間売り上げ6,000億を超える勢いです。皆さん方の培った40年間の歴史がこれらの積み重ねとなって、今日を拓いてきたものと思います。

皆様、健康に留意され、益々ご発展されることを祈念いたします。有難うございました。

◇吉久支部長 挨拶(概要)

日頃は社友会広島支部対しご理解ご協力を賜り有難うございます。当支部は14年目を迎え会員数も248名を数えます。今回の総会参加者は89名ですが来年100名を超えると、会場が手狭になります。

今年の年賀会は社友会本部とネット中継のため、会社の会場をお借りしました。当日のアンケート結果も「好評」であり、来年もこの方式になりそうです。

今回、ホームページ担当を一名増員し、その発信情報を見てください。また、ネットに乗り遅れない為にも、個人的なインターネット環境を整えるお手伝いします。

最後に、同年代の方で地域行事や社友会などのサークルに加われない方がおられましたら、ぜひお誘いすとか、同好会に参加を勧めて頂きたい。

認知症を予防し健康に過ごすためにも大切なことです。今後ともご支援、ご協力賜ります様お願い致します。



新しく役員になられた皆さん



副支部長
山本孝喜さん



企画担当
田井正治さん



会計担当
稲葉和雄さん



広報担当
中西康彦さん



ホームページ担当
岡田吉正さん



代表幹事(前・会計)
山口春登さん

懇親会風景



乾杯のご発声の石野さん

紅葉会の皆さん



挨拶する新入会の末沢さん(右) 腰本さん(左)



倭さんのマジック



役員会だより

代表幹事 山口春香

対象期間： 2007年3月～5月

山陰地区懇談会開催

4月17日松江にて地区会を開催。近隣の参加4名、懇談会后、シャープ米子(株)の見学会を行いました。

広島支部12番目の同好会『山歩会』誕生！

近隣山野のウォーキングを通して、相互の親睦と健康増進を図ることを目的に、会員7名で4月よりスタートしました。

参加希望の方は山根リーダー迄お申込みください。

春の旅行

実施日：4月19日 目的地：山陰松江方面（堀川遊覧/大根島他）

社友会26名、紅葉会17名、併せて43名の参加。天候にも恵まれ、松江フォーゲルパーク他、目を見張らなばかりの鳥と花の楽園、素晴らしい景観、加えて宍道湖畔の水天閣での楽しい食事、どれを取っても記念に残る旅行になりました。

定期総会

4月度役員会では各役員より提出された総会資料の内容確認を行い、審議を重ねて纏め上げたもので、例年の如く18年度行事報告、決算報告、19年度行事計画及び予算案の提案を行いました。更には新旧役員交代等の報告がなされ、いずれも原案通り承認されました。

又、ストレッチ体操後、懇親会に移り新会員の紹介、会員を含む『マジックの会』によるマジックショー他、内容の濃い楽しい懇親会となりました。尚、本年度から飲物はウーロン茶に一本化する事を決定。これに伴い懇親会参加費用を従前の2000円から1500円に変更する事と致しました。出席者各位のご協力を頂き、無事終了出来ました事、感謝致します。

※社友会々員数(5/21現在) 3373名。

本部 2274名 栃木 262名 東京 500名
広島 247名 九州 90名 以上。

広島県美術展・写真部門初応募・初入選の榮譽

広島支部 今井省吾さん (写そう会)

第59回広島県美術展(県教委など主催)写真部門に今井省吾さんが入選されました。

県美展は絵画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの6部門で審査が行われ、今回の応募総数は1,451点で前回は上回り、審査員は県外の大学教授ら15人が、3日間を掛けて審査された結果です。

応募は様々な年齢層から、技術的にも高く表現意欲も強い作品が多かった様です。

作品名 「雲の晴れ間に」

作品は三原市の竜王山展望台から雲に覆われた瀬戸内海の島々を夜明け前に撮影。



ゴルフ

発足10年、第一〇〇回コンペも通過点
益々元氣。皆勤選手おめでとう

第99回コンペは、07年度の開幕第一戦で、3年連続桜花満開の会場を設定しました。開花も例年より早まり、桜花満開が過ぎるのではと心配しましたが、異常気象の影響もあってか、当日は曇りやや強風混じりで桜吹雪の心地よいプレイが由来しました。

結果は、今年のルーキー佃さんがぶっちぎりの10アンダーの優勝で素晴らしい開眼振りで次回が楽しみです。

また、2位、3位の山本さん、相馬さんも久々の力量発揮が出来アンダーパリーのプレイでした。その他は苦戦を交えた接戦でした。

第一〇〇回コンペは、例年の記念大会も6回目を迎え五月晴れの好天、今回は「発足10年一〇〇回」とあって、賞品も従来賞金に加え副賞として1位から

10位、飛び賞15位、20位、25位、30位、35位、40位、45位とその他の参加賞品とクラブよりの景品4点と昨年商品の50%アップの豪華版ともなれば、参加選手も最高潮。定員オーバーで申し込み順の「キャンセル待ち」となる始末。

結果は、昨年の想定外7アンダーパー優勝に比べ、パープレイ優勝と凌ぎを削る接戦振りで、昨年よりのハンディ改訂方式が功を奏して、何方にも日頃の努力で優勝チャンスがあります。

さて、前回上位の選手はどうなっているでしょうか？これがゴルフの怖さであり面白さです。今月より新しく「桂宏生」さんの加入もありました。

第一〇一回コンペは、梅雨入り前の晴天、明日から下り坂週末にかけて雨予

報ですが、心地よいゴルフコンディションです。昨年12月での熱戦会場であり、密かに策を練り何かが起こる雰囲気でのスタートでした。

結果は、上位1位の7アンダーから5位まではすべてアンダーパーで特に初優勝？(6年目)の素晴らしい実力発揮でした。この実力発揮が続けば連続優勝も夢ではない、続かないのもゴルフの面白さです。きつと胸の内は？次回が楽しみです。今月より新しく「末沢 公彦」さんの加入も、ありました。

今回で今年度第3戦の成績データより「何か」を読んで見るのも楽しいのでは？

選手のネット数字の変動その時の条件(会場の違い・体調と心理・気象環境・等)

あの時のトラブル対応について等、課題を整理し目標を定め、精進し成果を励みに楽しむようにしたいものです。

ただし、「無計画なトレーニングは怪我のもと」・ご用心を。

平成19年度第1戦～第3戦の成績

(NETスコア)

第99回コンペ(18H) (4/13宮島志和C/C)			第100回コンペ(18H) (5/21安芸C/C)			第101回コンペ(18H) (6/12瀬戸内G/R)		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	佃	-10	1	前田	0	1	松本(全)	-7
2	山本(善)	-3	2	明石	0	2	山内	-5
3	相馬	-1	3	谷口	+1	3	前田	-3
4	伊藤	0	4	山本(博)	+1	4	杉山	-3
5	松本(邦)	+1	5	出口	+2	5	明石	-1
6	奥村(昌)	+2	6	勝山	+2	6	出口	0
7	井上	+2	7	徳永(文)	+3	7	桂	+1
8	松本(全)	+2	8	益田	+3	8	丸山	+1
9	前田	+3	9	桂	+4	9	鈴木	+3
10	谷口	+3	10	小谷	+4	10	山口(善)	+3
11	原	+3	11	伊藤	+4	11	稲葉	+4
12	沖田	+3	12	高見	+4	12	嵐	+4
13	杉山	+4	13	嵐	+5	13	高見	+4
14	山口(善)	+4	14	杉山	+5	14	廣瀬	+4
15	村上	+4	15	松本(邦)	+5	15	谷口	+5
16	田井	+4	16	松本(全)	+5	16	山本(善)	+5
17	弓井	+5	17	佐々木	+5	17	弓井	+5
18	山内	+5	18	沖田	+6	18	末沢	+5
19	山田(晃)	+5	19	中西	+6	19	伊藤	+6
20	御船	+5	20	伊野部	+6	20	堀	+6
21	津郷	+5	21	丸山	+6	21	相馬	+6
22	廣瀬	+6	22	村上	+6	22	佐々木	+6
23	丸山	+6	23	津郷	+7	23	原	+6
24	堀	+6	24	山口(剛)	+8	24	新宅	+7
25	徳永(文)	+6	25	鈴木	+9	25	津郷	+7
26	河上	+6	26	清田	+9	26	猪飼	+8
27	鈴木	+7	27	山本(善)	+9	27	車角	+8
28	出口	+7	28	森本	+9	28	徳永(文)	+9
29	中西	+7	29	井上	+9	29	佃	+9
30	車角	+7	30	河上	+9	30	伊野部	+10
31	新宅	+7	31	田井	+9	31	中西	+10
32	山口(剛)	+8	32	湯浅	+10	32	勝山	+11
33	嵐	+8	33	牛田	+11	33	山本(博)	+12
34	勝山	+8	34	原	+11	34	西屋	+12
35	奥村(恭)	+8	35	長谷川	+12	35	山田(晃)	+13
36	伊野部	+9	36	猪飼	+12	36	田井	+13
37	細田	+10	37	新宅	+12	37	細田	+13
38	吉田	+10	38	車角	+13	38	原田	+14
39	佐々木	+10	39	佃	+13	39	奥村(昌)	+14
40	西屋	+12	40	原田	+14	40	吉久	+14
41	森本	+12	41	山口(善)	+15	41	清田	+15
42	明石	+12	42	吉田	+15	42	湯浅	+15
43	井谷	+13	43	相馬	+15	43	森本	+15
44	益田	+13	44	奥村(恭)	+15	44	村上	+16
45	湯浅	+16	45	堀	+17			
			46	奥村(昌)	+17			
			47	岩垣	+21			

OUT/IN	OUT/IN	OUT/IN
嵐 / 徳永	桂 / 井上	山本(善) / 明石
N.P	N.P	N.P
中西 / 伊野部	松本(全) / 谷口	鈴木 / 杉山
明石 / 前田	村上 / 中西	鈴木 / 明石
中西 / 相馬	鈴木 / 勝山	鈴木 / 山内



写真左 第99回コンペ
写真中央 第100回コンペ
写真右 第101回コンペ

中央 優勝の佃さん
中央 優勝の前田さん
中央 優勝の松本(全)さん

左が2位の山本(善)さん
左が2位の明石さん
左が2位の山内さん

右は3位の相馬さん
右は3位の谷口さん
右は3位の前田さん

写そう会

恒例となった支部定期総会での「写そう会作品展」を開催

新年度を迎えて、4月は春の花を代表する「桜」を被写体に庄原市上野公園での夜間撮影会を実施。

今年は暖冬の影響で桜の開花は早まるものと予想しましたが、直前で低温が続き、終わってみれば例年通りの桜の開花となり撮影会幹事役もスケジュール調整に大変でした。

撮影会では夕暮れから雪洞が灯る桜夜景の撮影を堪能しましたが、薄暮写真の微妙なシャッターチャンスをつかえる事の難しさを改めて体験しました。

続く5月は勉強会の一環として春季に撮影した自薦作品を持ち寄り、各々の作品に対する講評を行った後に定期総会での「作品展」出展作品を選定。5月25日に開催された支部定期総会の場を利用して「春」をテーマに「写そう会」作品展を同時開催し、定期総会&懇親会に出席された会員の方々に鑑賞戴き、歓談の一時を楽しんで戴きました。



定期総会会場での作品展示

6月は北広島町壬生の「花田植え」イベント撮影会を実施。心配された雨もなく、脚立を担いで所狭しとギャラリーが並ぶ会場に向きましましたが、四方八方、何れを見ても人、人、人の波。カメラのファインダーからギャラリー、カメラマ



「花田植え」撮影会 北広島町壬生

ンを切り取るには至難の業で、畦道に陣取ったメンバーは飾り牛が通る度に、田の泥水が跳ね散り四苦八苦の状態でした。

愈々、7月は昨年に引き続き、絵手紙同好会との第二回、写真・絵手紙合同作品展（7月3日〜8日）を東広島市民ギャラリーで開催する予定です。日頃の同好会活動の成果をシャープ社友

平成あそび隊

4月度は、花のシーズンで安芸津町の正福寺公園の花見と市内の散歩を企画しました。実施日は4月15日(日)に決定し企画後、現地の下見などをして3月末に「平成あそび隊」ニュースを隊員にメールしました・・・が、締切日になっても参加者が非常に少なく、残念でしたが止むを得ず中止としました。

5月度については、基本計画は「灰塚ダム」でしたが、広島造幣局の見学にしました。

実施日5月14日(月)
貨幣を作る造幣局は、東京・大阪・広島の3ヶ所だけで、広島は一般硬貨・記念硬貨・勲章、オリンピック優勝メダルなどを造っています。

参加人員は、少なかったが、珍しい貨幣や勲章の展示品を見学しました。

松岡 良明



手持ちのコインを計測して貰った「診断書」を手に。

会・紅葉会会員の皆さんを初め、東広島一般市民の方にもご紹介する事で、



「桜」撮影会 庄原市上野公園

シャープ社友会の活動PRにも繋がるものと期待しています。

又、第59回、広島県美展では写真の部で会員の今井省吾さんが見事に入選されました。

入選作品は写そう会HPにも紹介されていますので、是非ご覧下さい。

10月に予定されている東広島市美展では、昨年に続き、写そう会会員から数多くの入選者が期待されます。

現在は男性会員中心の同好会ですが、女性会員の入会促進を進めています。

写真に興味がある方（フィルム、デジタルは問いません）、月例会や常設のフォトギャラリーコーナーを気軽に覗いてみて下さい。（谷水）

あるこう会

白壁の町並みが美しい
上下町を散策する

今回6月2日(土)の例会は、府中市上下町の白壁町並みウォークです。朝のうち雨がパラついてちよつと心配しましたが、その後は降ることもなく暑くもなく、ちょうどいい曇り具合でした。

参加者も33名と多く、車7台の大行列でどうなることかと思いましたが、途中の通行量も比較的少なく、信号の調子もよくスムーズに往復できたのはラッキーでした。

道端には黄色の菊の形の花が、群をなして咲き乱れていましたが、意外に名前を知らず、あとで詳しい方に伺ったら、大金鶏菊(オオキンケイギク)とのことでした。

世羅の街並みをすぎ、四三二号線を北上するとやがて福塩線の線路が見え、温



泉で有名な備後矢野駅を過ぎて、程なく上下駅の駐車場に到着です。

事前にお願したガイドの女性がハッピー姿でお迎えです。

かつて甲奴郡上下町でしたが、3年前に府中市に合併され自治体としての上下町はその歴史を閉じました。

ガイドさんから、人数が多いからA班とB班に分かれてくれと言われ、不思議に思いながらも何となく前後に分かれました。駐車場から少し歩くと、もう古い町並みの風情が見えてきて、時間が止まったような錯覚を覚えます

江戸幕府の天領であり、陰陽を結ぶ石州街道の宿場町として、また石見からの銀を運ぶ銀山街道の中継点として栄えた町で、早くから中央の文化が伝わり当時の繁栄の様子を物語る史跡が散在します。

現在の商店街にも往時をしのばせる白壁やなまこ壁、格子窓の家が残っています。町並みの景観に合わせて電柱をなくし、街路灯の茶色の柱が立っています。

上下の町名の由来は、ここは瀬戸内海に注ぐ芹田川水系と日本海への江の川水系の分水嶺だからとのこと。

全国には約三千箇所もの分水嶺が存在し、普通は山岳地帯で、街中に存在するのは全国でもこの上下町だけとのこと。

ガイドの方について、真野(しんの)資料館、岡田美知代をモデルとした「蒲団」などの小説で有名な田山花袋を紹介した美知代の生家である歴史文化資料館や三次人形や上下人形を展示した末広郷土人形館を回りました。

A班B班に分かれたのは、館内が狭いので説明を2回に分けるためでした。上下人形は目がキュッとつり上がったきつい顔です。同じ人形と言っても、地域や時代によって目つきや耳の形や表情など

少しづつ違いがあるのも興味深いものでした。

歩き回ってお腹がすきました。昼食は、お食事処「土田」のこんにやくラーメンです。最初全員は入れないとのことでしたが、お店の計らいもあって全員同時に座れたのはラッキーでした。

店の外には予約客のみの張り紙がしてあり、知らずに入って断られたお客様もおり、申し訳ない気がしました。麺に約2割のこんにやくが混ざっており、腰があつてシコシコ感があります。ネチネチ感も趣向の分かれるところ。

囲碁将棋

お披露目を兼ねて
まつさらの碁盤・碁石で
使い初め対局

今月はいつもと雰囲気違います。

というのとは当同好会には、これまで碁盤等一応の設備は整っていました。実はこれらは以前からの会員の持込みによるものでした。

そんな事でこの四年間 同好会の資産としての囲碁セットが、欲しいものだと念願していました。遂に、この五月、その願いが実現したのです。

厚み三寸の分厚い碁盤、ハマグリ(但し日本産ではありません)の碁石も含めまつさらです。

それを知ってか知らずに? 今月の定例日には久しぶりに杉山さんも出席され、お披露目を!
間も無く強い側のメンバーの杉山さんと榎見さんに依る「使い初め」の対局であつたをあげました。

今月はおもう一つ是非とも報告したい事があります。

昼食後は平幹二期ゆかりの翁座という芝居小屋を見学。素朴なせり上がり舞台の装置もあり、昔の大衆芸能はこういう場所です。芝居も面白かったです。

四季の里は、あやめがまだ早いということ、里山の散策に留めましたが、アップダウンの多い道で汗がふき出してきました。風がさわやかでした。無事に東広島に戻ることができ、皆さん、古きロマンの町を訪ねて有意義な一日が過ぎたと満足げでした。エネルギーの余つている人たちは、志和のホルタル祭りに行くとの声も聞こえてきました。

(藤井良幸)

それは今回から鈴木弘幸さんに加わって頂いたことです。

私も個人的には強い人には教えて貰うとしても、勝負の時は、やはりチョボチョボの力の方が、時には勝利が駆け込んで来たり・・・の楽しみがあります。

そんな調子で皆さん気軽に語らいつつ、囲碁・将棋を楽しんでいます。

例会は毎月第一月曜日 十時半より社友会室にて行っていますのでどうぞ覗いてください。
(山口 春香)



榎見さんと対局する
杉山さん (右)



山口さんと対局する
鈴木さん (右)

釣り

新艇で快適な釣行
大型アジで釣りの醍醐味を味わう

4月はめばるが良く釣れました。5月は中止。そして6月20日は久しぶりの釣行です。

6月に入るとアジが産卵の為に、山口の平郡島沖に寄ってきます、そのために型もよく、大きいので45センチ級が釣れます。

今日はアジとサバを釣ることになりました。朝4時半に竹原マリンを出港です。

今は夜明けが早いので、4時半はもう明るくなっています。しかし霧が出ていますので、ゆっくりした舟足です。私たちの乗っている船は今年の3月に新艇になりました。

いままでもより一まわり大きくなりましたので、快適な乗り心地です。
2時間弱で平郡島沖のポイントに着きました。



アジ釣りの方法には2つあります。
①が流し釣りです、舟を流しながら、魚探で魚を探しながら釣る方法です。
②が今日の釣りがたでアンカーを打ち舟を固定しての釣りかたです。どちらにしてもポイントには撒き餌を多くすることです。



撒き餌なしではアジは釣れません。餌かごが120号と重いので、撒き餌

が重労働です、竿を固定して出来るだけに撒き餌をするのが大事です。

撒き餌をして15分位で田村さんに初ヒットです。大きい(45センチ)のが釣れました。

私にも来ました。

船頭がオカシイな〜といひます。アンカーを打つと、普通は舟の後ろから釣れるのです。ところが今日は前から釣れました。わたしも田村さんも一番前でした。

潮の流れで前から後ろへ餌が流れるのです。もしかしたら、上の潮と下の潮の流れが反対に流れているのかもといっています。

グラウンドゴルフ

ある日の練習

支部定期総会が終わりましたが、その時、駐車場として使った場所で、6月1日にプレーしました。

天気も良く、私がグラウンドに到着した時には、既に広兼さん達によって、当日のホールポットのセッティングも、ほぼ完了していました。

およそ10時になった所でスタートしましたが、前々日にかかりの雨が降った割には、ボールの転がり良く短いホールではポストを大きくオーバーして、何回も往復する場面がありました。

50分ほどプレーしたところで休憩に入り、最近話題となっている連続放火事件や、「近いうちに外へ出てのプレーを計画しては」と相談して、話題は次々花がさいていました。

今日はまだ誰も『止まり』を出していないから、誰か出してもらわんと帰られんで〜といいながら、後半のプレーを再開しました。

その後も惜しいプレーはあっても、なかなか出ずに時間のみ経過しました。もう一回で終わりにしようと言ってスタートしたとたん、山口さんが止まりを出しました。やれやれこれで、こころおきなく帰れます。

それにしても『止まり』の時は正面から見ても横から見てにも半分ぐらいころんだら、その雰囲気があるものです。

記 河上 國男

朝の時間に釣れるのは型がいいそうです、平均40センチでした。
型が大きいので、途中で、よくバレます。針の掛かる所が弱い口横ですと、外れやすいのです。



それでも皆さん がんばって釣り上げています。アジの尻尾に仕掛けが巻きつく大変です。

しかし釣った時の引きは抜群です。あまり重いのを竿を固定している人もいます。これが釣りの醍醐味です。最高です。

潮の流れが止まったので、なかなか釣れなくなりしました。

船頭の「潮が止まった」の声でサバ釣りに行くことにしました。

ポイントは岩国沖で移動1時間着きました。

撒き餌を30分しましたが、釣れたサバは3匹。今日はイマイチです。

サバをあきらめて帰ることにしました。大アジが一人8匹で、少しもの足りませんが、まあまあ釣果です。

刺身と塩焼きで食べましたが脂が乗って最高の味でした。

釣りは楽しい。来月も行きましょう。

川田 正勝

ダンススポーツ

五月十九日
年二回の交流ダンスパーティー開催

会員も増えて楽しさ倍増



合同ダンスパーティー風景

今年から、瀬野のダンスサークルと合同のダンスパーティーを五月と十二月の二回開催する事になり、お互いのグループでの練習に目標と励みが出来ました。(ホームページの同好会活動状況、写真集の1にパーティーの写真掲載)

パーティーで使える新しいステップの取り組み、練習にも熱が入り、活気が出てきました。

又、今年の四月から新しくベテランの指導者が加わり、初心者組と中級組をそれぞれに指導出来るようになりました。

更に、この四月に入会された三名の初心者の方も、六月現在では、ブルース、ワルツと一緒に踊れるように成りました。

人数が増えて一挙に賑やかになり、楽

ボウリング

4月大会 (第34回)
川股 幸雄さん優勝

本年4月は例年になく日中の気温が高く、初夏を感じさせる4月14日(土)に開催しました。

ボウリング同好会も益々盛況で、健康的に活動でき会員一同感謝しつつ、第34回の07年スタート大会を開きました。

賀茂ボールに25名(社友会16名、紅葉会2名、招待会員7名)の参加で大いに盛り上がりました。

成績は日頃、奥様と練習に競技に頑張っておられる『川股幸雄さん』が609点の高得点で優勝。

準優勝は社友会の勝山 敏治さん 600点、第三位は僅差で招待会員の勝山 秀子さん 597点。

それぞれ優秀な成績を収められました。

ハイゲーム賞は(男子の部)川俣 幸雄さん 224点。

(女子の部)勝山 秀子さん 200点。

それぞれ日頃の練習成果を披露されました。

*上位6位までの成績(3ゲーム合計点H/C含む) (敬称略)

- 1位 川股 幸雄 609点
- 2位 勝山 敏治 600点
- 3位 勝山 秀子 597点
- 4位 藤田 喜弘 570点
- 5位 小西 順三 564点
- 6位 西尾 弘 556点

牛田 晴雄



ダンスサークルの交歓会

しきも倍増してはいますが、残念ながら男性の新入会員が不足しており、練習時には、男性は汗だくで頑張っています。男性の皆さん、是非参加して見てくだ



披露された車椅子ダンス (東広島市運動公園)

さい。

今年四月には、西条のパイロットクラブ主催の交流ダンスパーティーが運動公園で開催され、当同好会も参加して来ました。

ベテラン教室の生徒さん達による、フォーメイションや、車椅子ダンスも披露され大変賑やかなパーティーでした。



交流ダンスパーティー (東広島市運動公園)

広いホールでの踊り方なども今後の課題として活動して行きたいと思っております。

江頭 敏晴

好天に恵まれすばらしい旅に 春の親睦旅行

今年の春季親睦日帰り旅行は、松江フォーゲルパークとぼたんの島大根島の4月19日日帰り旅でした。合計43名（男19名女24名）の参加者で行われました。

前日の雨も上がり、快晴の朝定刻7時30分に第三工場を出発。



○松江フォーゲルパーク

松江宍道湖の北にある、鳥と花の公園です。フォーゲルとは、ドイツ語で鳥の意味だそうです。展望台から宍道湖のすばらしい景色を満喫、温室の中ではすばらしい花々、色々な鳥を見ることができました。時間の関係で、呼び物のふくろうの飛行ショーは見ることが出来ず残念でした。また行ってみたい所でした。

○松江宍道湖温泉

夕景湖畔「水天閣」で食事。

松江宍道湖温泉の「水天閣」で昼食。

そこに、境港在住の会員 片桐さんが現地参加され、懐かしく、皆さんと話の輪が広がりました。

美味しい食事のあと、宍道湖沿いの庭園で記念撮影。その後松江城堀川遊覧へ

○松江城堀遊覧

松江城のお堀の遊覧です。重要文化財の松江城の内堀、外堀を約50分で回る遊覧でした。

昨秋の柳川と違いここは、船外機付きです。

古い松江と新しい松江の両方を感じることが出来ました。

お城を一周する遊覧船はここだけのことで小泉八雲の旧居を最後に遊覧船の旅は終わりました。

○ぼたん和高麗人参の里 大根島

宍道湖を後に、中海へ。ぼたん和高麗人参の島大根島へ。

花々の庭、由志園で高麗人参茶をいただき、庭園散策、すばらしいボタンを満喫。大根島は島全体が溶岩で出来ていると聞き納得。空は青空、時々、美保基地の飛行機が飛び、南には雪をかぶった、大山。すばらしい景色でした。

○一路東広島へ

松江フォーゲルパーク、松江堀割遊覧、ぼたんの島大根島を回り帰途へ。

9号線、54号線、375号線、を通りほぼ予定通り、全く事故もなく第三工場に帰りました。今回の幹事、紅葉会のみなさん、社友会の皆様のご協力ですばらしい旅行になりましたことを感謝致します。

田井 正治



けんそう せいひつ

喧騒と静謐が同居 不思議な国「エジプト」へ 車角 裕規

エジプト。正しくは、エジプトアラブ共和国 (Arab Republic of Egypt) だ。

旅行に先立って、「地球の歩き方 エジプト」を買って、いささか予備知識を得たつもりだったが、想定を超える現実の前では、ほとんど役に立たなかった。



その一 エジプト料理

朝食は、宿泊したホテルなので特段の支障は無かった。当然ながら、団体様ご一行を受け入れできるレストランで、昼食と夜食をいただいた。が、味は不味い。少なくとも、私の喉を通過させるのに相当の努力を要した。

中に「オリエンタル料理」なる国籍不明のメニューもあったが、「コフタ」とか「タジン」というエジプト料理と同じ味のようなだった。

窮余の一策で、ビールと一緒に流し込もうと考えた。さすが国民の94%がイスラム教徒の国では、よく冷えたビールを、ジョッキで！という発想自体が存在しない。まして、銘柄の選択は不可能。食事をした店では「SAKARA」「STELLA」のどちらかで、350の缶か500の瓶のどちらかが、テーブルに運ばれてくる。加えて、生ぬるいのも混じっているようで、異教徒の飲み物に商売の熱心さが感じられない。

その二 バクシーシ

富める者が富まざる者へ、「喜捨」という考え方があ。バクシーシというのは、何らかのサービスを提供し、代償として積極的に要求する形態になる。

下車観光する場所間の移動は、一般的には観光バスだが、現地ガイドが支配的に誘導する。

曰く、「こちらのトイレは有料です。1エジプトポンドを払ってください(その1/2の50ピアストルのところもある)」。

トイレの入り口に、現地のおじさんが立っている。右手にトイレットペーパーを千切って丸めている。左手に回収した「札」を束状にして持っている。

入り口で「札」を渡すと、丸めたトイレットペーパーを渡してくれる。これがそのサービスらしい。

国土の96%が砂漠だそう。ナイルの岸辺を離れるとすぐに砂漠地帯で、「世界遺産」も砂漠にある。その砂漠にも「有料トイレ」があり、観光客が列をつくる。「王家の谷」では、有料も必然という気がした。

一般に、ホテルの中では「無料」が当然だが、レストランではボーイらしき人物が、入り口に立ってトイレットペーパーを持っていた。ケチる気は無かったが、ポケットからハンカチを取り出し、サービス不要の意思表示をしてみた。ボーイらしき人物は何も態度に表さなかった。

その三 警官

めったやたらに警官の姿が見える。武装はライフルかマシンガンだ。観光地では特に目立つ。服装が上から下まで黒づくめで、明るい太陽の下では余計に目に付く。

エジプトでは、遺跡そのものが外貨獲得に欠かせない条件だ。そのため外国からの観光客の安全は、国政の重要施策なのだろう。

1997年11月、ルクソールのハトシェプスト女王葬祭殿でテロ事件が発生した。日本人観光客も10名が犠牲になった。この事件以降、エジプト政府は治安強化策を徹底した。そのひとつが警官の増員であり、長距離移動バス等への警護対策だ。

ルクソールから、アブシンベルへのルートには無人の砂漠地帯を含む。午前7時。指定された場所に続々と、コンボイに加わる車両が集結する。特に、観光客の乗るバスには武装した私服警官が同乗する。コンボイには、車列の前後と中ほどに警官隊の車両が配置される。

独断だが、こうした私服警官はかなり上級の階級に見え、黒制服は下級に感じた。

前項の、ハトシェプスト女王葬祭殿で警備していた警官は、妻と並んで写させた後に小声で「バクシーシ」と右手を出した。

その四 小額紙幣



ルクソールのスーク(市場)

ついぞ見かけなかったが、当然のことでコインがあるはず。しかし、1エジプトポンドや50ピアストル単位の支払いに、高額紙幣を使うのはタブーだとガイドブックにあった。だから、つり銭を要する支払いは、ホテルやレストランに限って使用した。当然の結果、コインは収集できなかった。

しかし、小額紙幣は必要な金種であり現地ガイドは何処で調達したのか、行程途中に両替できるとアピールしていた。

その「札」の、汚れ・痛みなど用途相応の、手にしたら直ちに手洗いを要する気がした。要するに汚い。総じて紙質は悪く、印刷も精緻でない。ニセ札を作ってもペイしないのではないかと、そんな気がした。

その五 為替レート

団体ご一行様で、いくつかの場所で記念写真に収まった。2 L版で、日本円で1000円だった。

ほとんどのメンバーが買ったようだが、考えればめちゃくちゃ高い。

金製品の土産専門店で、「金のペンダント」を買うとする。¥でいくら、\$でいくらかと提示がある。

日本を出発する前の為替レートを使い、その数字を検証する。その時には、本体の価格でなくレートの数字が頭を占めていて、損か得かの計算になってしまった。

その六 ハーン・ハリリー

首都カイロの、観光客をターゲットにした土産店の集中地帯。大小様々の、そして各種各様の品々が売られていて、全容は分からない。細い道が縦横に伸びて迷路状だと、ガイドブックにあったが散策を試みるには、時間と勇気が必要のようだった。

店頭には、価格の表示が無い。店が客を見極め都度、価格を提示する。そのため、同じ品物でも客によって提示価格が異なるという。

モノは試し、と挑戦してみた。およそのやりとりは、次のとおり。

私 「これは幾らだ？」

店 「10\$」

私 「5\$」

店 「中をとって、7.5\$」

私 「中はとらない！」

店 「わかった。ボールペンを呉れ」

私 「ボールペンは持ってない」

店 「それなら、キャンディを3個呉れ。私には3人の子供がいる」車中で貰ったキャンディを渡して、交渉は成立した。恐らく、店が期待した想定外の利幅が確保できなかっただけで、商売としては客に満足を与え、自らも満足の結果だったに違いない。



ハーン・ハリリー
バザール

その七 学校に行かない子供達

場所が何処であっても、観光バスが行くところには必ず土産品を売りつけようとする人たちもいる。中には、小学生くらいの子供も混じり、売りたい品物をかざして「ワンダラー！ワンダラー！」と叫び、観光客とともに並行移動する。

ワンダラーとは、1\$を意味するが「量」が分からない。それを質問することは彼らの術中に嵌まる気がしてか、商談す

る観光客は見かけなかった。

それにしても時刻に関係なく、小学生くらいの子供が物売りしているこの国の「不思議」を考えた。

変だと感じた疑問が氷解した。



カーペットスクールの少女

ギザから南に10Kmのところ、サッカーラという街がある。ピラミッドの原型と伝わる階段状のピラミッドで有名だが、周辺には古代遺跡群がある。

その帰途に、短時間ながら砂漠の雨と視界の効かない砂嵐に遭遇したが、「カーペットスクール」なる施設に立ち寄った。

説明では、学校の授業より技術を習得することを優先する子供達に、カーペット（絨毯）の織り方を教え、その作品を販売もしている。子供達の希望より、親の事情の方が勝っていると思われるが義務教育の制度はあっても、就学させない親には罰則が適用されないとか。

終わりに

ルクソールでは、スークと呼ばれる地域住民の「市場」を見た。1m角程度の敷物に、玉葱だけを売っている路傍の「店」。それなりに「構え」のある店。ごっちゃ混ぜの市場だ。その市場の狭い道に、観光客が乗った馬車が通る。少し道幅が広いと、乗用車やトラックも通行し当然、馬車も通る。交通整理は当事者相互で、多分「お前が譲れ」などと叫びあっている。

カイロの幹線道路の広い部分では片側4車線あった。しかし、信号機はきわめて少ない、いや無いに等しい。道路を横断する人は、車が来る方向だけを見ながら、車列を縫って歩く。決して走らない。

その車列の中に、乗り合いタクシーや路線バスも混じっている。これらの車両は客を乗せるために減速をしても、車線を変えて路傍に寄ることは無い。人間が、車に近づく。朝夕の通勤時間帯に限らず、道路は喧騒そのものだ。

一般に、エジプトの歴史は紀元前3000年から始まる、とされる。王朝の興亡、外国の侵略や統治などの変遷が歴史を刻み、現在に遺跡を残した。人々の記憶が薄れ、あるいは徹底した隠蔽作業が奏効し現在なお埋もれたまま眠っている遺跡もある。

夜になってこうした遺跡に立ってみると、満天の星の輝きが時空を超えて往時の人々の思いを語りかけているように思える。

短時間の駆け足観光で、印象に残った幾つかを書いてみた。舌足らずや誤解があるかも知れない。

またいつか、訪ねてみたい場所ではある。

社
友
短
信

□今井省吾さん

「趣味雑感」

このたび県美展、写真部門に初出品、初入選ということで、予期していなかっただけに驚いています。

自己紹介的になりますが、写真の趣味



新入会員のご紹介

平成19年4月1日～6月末日まで入会

- | | | | |
|------------|---------------|---------|--|
| こしもと
腰本 | わかつひろ
和宏さん | No.3767 | 物流推進センター国内物流部
西日本ロジスティックセンター広島駐在 |
| すえだわ
末沢 | たけひこ
公彦さん | No.3779 | (電子部品)化半S |
| もりた
森田 | ひでじ
秀次さん | No.3797 | (電子部品)化半S 第2技術部 |
| ひらい
平井 | よしひろ
良弘さん | No.3798 | シャープエレクトロニクスマーケティング(株)
岡山支店 |
| こうの
河野 | よしひろ
良治さん | No.3799 | 国内情報通信営業本部
中国営業部 |
| はら
原 | けんお
幹夫さん | No.3814 | SEK中四国統括部 東広島SS(IP) |
| ないとう
内藤 | けんいち
健一さん | No.3815 | 経理本部証券財務部 セル担当 |
| まつみ
松見 | ひろし
弘さん | No.3826 | パ通信)第3事業部商品企画部 |
| おん
瀬尾 | たけお
巨雄さん | No.3827 | シャープエンタテインメント(株)
中国四国サービス統括部 福山サービスステーション |
| はら
原 | こういち
晃一さん | No.3833 | (電子部品)化半S 第2技術部 |
| どひ
土肥 | のぶ
伸樹さん | No.3841 | 通信システム(事本)資材部部品管理部 |
| しばがき
柴垣 | たかよし
孝佳さん | No.3846 | 液晶D S第4事業部管理部 |

6月末現在 広島支部会員数 255名

Eメール会員へ会報に関するお知らせ

現在、支部会員・紅葉会員の皆様へ「会報ひびき」を配布しております。また同時にホームページでカラー版を公開しております。更に、会員のインターネット環境も整って参りましたので

次号「ひびき第44号」より、Eメール登録会員の皆様に会報の配布の中止を検討中です。

ご意見がありましたら、役員までお知らせください。

編集後記

「家にいても、することがなくてなあ」と言う会員がいます。

仕事を探すのも一案ですが、今号の今井さん、車角さんの寄稿文を参考にされては如何でしょうか。

アート性は低くても、遠方へ出掛けなくても「熱中するもの」が発見できれば、人生楽しくなるはずですよ。

更に支部の同好会、地域社会にも目を向けられて、参加することをお勧めです。

(S)

は中学時代から始め、キャリアだけでは50年にも成ります。本格的に写真をアートとしたのは、ここ10年ぐらいでしょうか？

私は結構凝り性で、有るレベルにまで到達するまでは熱中しますが、限界が見えると次の趣味に移行するという性格です。そんな事の繰り返しで、今まで写真、オーディオ、鉄道模型、絵画、ガラス工芸、篠笛作りと演奏、太極拳など、(古い順)に加え、昨年暮れからフルートを始め、今、猛練習中です。

洋楽器のレッスンの厳しさが身にしみているところで、指が意志通りに動かず挫折寸前！始めたことを後悔しているところですよ。

フルートのせいで他の趣味は休眠状態に陥っている次第です。

定年退職後は、アート三昧と心に決めていましたが、お陰様で今は夢叶っているような趣味仲間と共に、趣味三昧の生活を楽しく送らせて頂いています。

フルートが有る程度軌道に乗れば、写真、絵画、ガラス工芸にも均等に力を注ぎたいと思っていると云えます。

人によく見てもらいたいとかではなく、まずは自分が感動出来る作品づくりを徹し、オリジナリティーと目のつけどころが・・・で、焦らず、楽しく・・・でも、ここ一番、頑張る時は、目一杯頑張る！をモットーに、楽しみたいと思っています。

以上

広島支部行事予定
7月～8月

- 7/27(金) 定例役員会
- 8/1(水) ホームページ更新
- 8/24(金) 定例役員会

8/4(土) シャープサマーフェスティバル
2007
会場：第3工場グラウンド 16:00～